

The relation between health indicators and ME-BYO management activities using structural equation models. (健康指標と未病マネジメント活動の関係に関する構造方程式モデリングによる解析)に関する研究のお知らせ

神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間	2023年11月27日～2025年3月31日
研究課題	The relation between health indicators and ME-BYO management activities using structural equation models. (健康指標と未病マネジメント活動の関係に関する構造方程式モデリングによる解析)
研究の概要	<p>目的及び意義：2019年に神奈川県が開発したME-BYO指標は、生活習慣、運動機能、認知機能、メンタルヘルス・ストレスの4つの構成領域を評価することで、個人の疾病の現状と将来の疾病リスクを総合的に測定する指数である。2020年からME-BYO指標の改良に関する実証事業を行ってきたが、ME-BYOの概念やME-BYO指標の汎用性をさらに検証するためには、医療制度や文化、健康観の異なる諸外国との比較研究が必要である。このため、本研究ではシンガポール人への展開とME-BYO指標の国際的普及の意義を評価する。</p> <p>方法：この2つのコホートから得られた以下のデータ項目を評価する。</p> <p>代替ME-BYO指標：肥満度、血圧、運動機能、メンタルヘルス</p> <p>個人因子：年齢、性別、学歴、経済状態、家族構成、喫煙状況</p> <p>食事：食事頻度、飲酒量</p> <p>身体活動：座位行動、日常生活活動、余暇の身体活動</p> <p>社会参加：就労状況、地域コミュニティ活動、趣味</p> <p>ウェルビーイング：生活の質(QOL)</p> <p>まず、回帰モデルによる探索的分析を行う。その後、媒介変数として個人要因と心理社会的要因、潜在変数としてME-BYO管理活動、説明変数としてME-BYO指標のドメイン、アウトカム変数としてQOL関連指標を用いた構造方程式モデルを検討する。</p> <p>対象：日本とシンガポールのコホートの既存データを使用する。日本のデータはME-BYOコホートで収集されており、約4,200人である。すでに728人のデータから構造方程式モデルによる分析結果が得られており、シンガポールのデータと比較する。シンガポールのデータは、Diet and Healthy Ageing (DaHA)研究で収集されたものである。DaHA研究は、地域社会に住むシンガポール高齢者の健康的な加齢を促進するための食事と栄養の役割を検討するために実施された地域密着型の縦断研究である。現在分析可能な620人のデータが使用される。これらのデータセットはいずれも、個人が特定できないように処理され、分析される。</p>
研究組織	<p>【研究代表者】</p> <p>(日本)ヘルスイノベーション研究科 教授 成松 宏人</p> <p>(シンガポール)シンガポール国立大学 Feng Lei</p>

	<p><b>【研究分担者】</b></p> <p>ヘルスイノベーション研究科 講師 中村 翔</p> <p>神奈川県立がんセンター臨床研究所がん予防・情報学部 渡邊 要</p> <p>神奈川県立がんセンター臨床研究所がん予防・情報学部 Choy-Lye Chei</p> <p>日本体育大学スポーツマネジメント学部 准教授 齋藤 義信</p> <p>シンガポール国立大学 教授 Andrea Maier</p> <p>シンガポール国立大学 特別栄誉教授 Brian Kennedy</p> <p>シンガポール国立大学 研究員 Kaisy Ye</p>
個人情報の取扱い	<p>本研究の実施にあたっては、「ヘルシンキ宣言」、「個人情報の保護に関する法律」、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」、および本研究計画書の記載事項を遵守し、参加者の人権、福祉、安全を可能な限り確保する。</p> <p>本研究では、既存のコホート研究から提供されたデータを使用する。これらのデータは、氏名、生年月日、住所などの個人情報が削除された匿名化データであり、個人を特定する可能性のある個人の特定データが開示されることはない。また、識別コードも削除されるため、コホート研究で保管されている対応表とデータを照合することはできない。</p> <p>ME-BY0 コホートの匿名化されたデータセットは、すでに作成されている。データセットの転送には Dropbox を用いる。</p>
その他	

対象となる方で、研究の内容や、ご自身の検査結果などの研究への使用に関して、より詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

〔問い合わせ先〕

研究代表者： ヘルスイノベーション研究科 教授 成松 宏人

TEL : 044-589-8100 (代表)